

第 84 回全国健康保険協会香川支部評議会議事録

開催日時：令和 7 年 10 月 22 日（水）10：00～12：05

開催場所：全国健康保険協会香川支部 会議室

評議員：長山評議員（議長）、西尾評議員、芳我評議員、原田評議員、
藤井評議員、古屋評議員（副議長）、松木評議員、三好評議員
（欠席）藤岡評議員

（五十音順）

議事

○協議事項

- (1) 2026（令和 8）年度 保険料率について
- (2) 2026（令和 8）年度 香川支部の課題を踏まえた支部事業計画・
支部保険者機能強化予算の検討について

○報告事項

- (1) 2025（令和 7）年度 支部事業報告（上半期）について
- (2) 2025（令和 7）年度 香川支部保険者機能強化予算の変更について

○その他

- (1) 協会けんぽ香川支部の概要

○協議事項

協議事項 1. 2026（令和 8）年度 保険料率について

【事務局より資料に基づき説明】

◆主な意見

【事業主代表】

賃金の伸びが医療費の伸びを上回っていない現状の中、最低賃金が引き上げられ、地方の中小零細企業にとっては大きな負担が生じており、地方経済の持続が予断を許さない状況である。

【学識経験者】

最低賃金の引き上げや物価上昇など、経済環境が大変厳しい中で、地方の中小零細企業がどのように事業を継続していくかは重要な課題である。

【学識経験者】

医療現場では経営が非常に厳しいという声を聞く。特に来年度の診療報酬改定では、診

療報酬および薬価においてもプラス改定の可能性が十分に考えられる。物価の高騰や賃金の上昇も見込まれ、社会情勢が予測し難い状況であるため、平均保険料率を10%に維持し、今後の状況を注視していく必要がある。

【事務局】

良質な医療の提供を継続できるよう保険者協議会等を通じて、加入者や県など関係団体へ提言し、上手な医療のかかり方など医療費適正化の周知、啓発につとめる。

協議事項 2. 2026（令和8）年度 香川支部の課題を踏まえた支部事業計画・支部保険者機能強化予算の検討について

【事務局より資料に基づき説明】

◆主な意見

【学識経験者】

禁煙勧奨 DM 事業において、データ分析から支部課題を設定して適切に事業を実施できている。引き続き啓発に取り組んでほしい。また代謝リスクに係る DM 勧奨事業等において、デザイン面ではナッジ理論を活用した行動変容につながるアドバイスをおこない、その内容を反映して作成いただいた。今後も一緒に取り組んでいきたい。

【事業主代表】

東讃地域では保健師の方が重症化予防を目的に各事業所を訪問しており、協会けんぽと同等の事業を実施しているため、地域と連携した事業を検討するのはどうか。

【事務局】

既に職域の健康づくりにおいては、市町と連携し、健康づくりのための情報共有及び健診等を実施している。働き世代の健康の維持増進に向けて、今後も保険者協議会等と一緒に取り組んでいく。

【事業主代表】

喫煙者の割合について、年代別で大きな差が出ると思うが、分析対象は全年齢のデータなのか。

【事務局】

喫煙者の割合については、40歳以上の健診受診者の問診票をもとに国が作成したデータであり、若年層は含まれていない。喫煙は生活習慣病の重症化とも関わりがあるため、年齢別、性別など属性別の分析等もおこない、引き続き事業を推進していく。

○報告事項

報告事項 1. 2025（令和7）年度 支部事業報告（上半期）について

報告事項 2. 2025（令和7）年度 香川支部保険者機能強化予算の変更について

【事務局より資料に基づき説明】

◆主な意見

（質問・ご意見なし）

○その他

1. 協会けんぽ香川支部の概要

【事務局より資料に基づき説明】

◆主な意見

（質問・ご意見なし）

以上

令和7年10月22日